



令和4年7月26日（火）
国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所

記者発表資料

「R4京浜河川事務所管内無線回線IP化改修工事」において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」等を試行・採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回、京浜河川事務所が発注する「R4京浜河川事務所管内無線回線IP化改修工事」は以下のとおり試行、採用します。

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

②「余裕期間制度（フレックス方式）」

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年3月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

③「機器単体費の提示」

通信設備（L3SW及びSTM-IP変換器）に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

④「世界的な半導体不足による工期延期等について」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期延長により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、協議により工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延期を実施します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

電話 045-503-4000（代表）

FAX 045-503-4019

副所長 たかはし いわお 高橋 岩夫 電気情報技術調整官 せき ひとし 関 等

《工事概要》

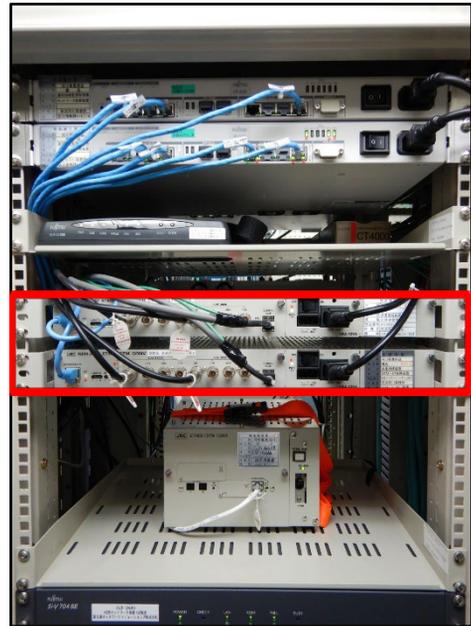
- (1) 工事名：R4京浜河川事務所管内無線回線IP化改修工事
- (2) 工事場所：神奈川県鶴見区鶴見中央2-18-1
京浜河川事務所 他8カ所
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和5年3月31日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：通信設備工事
- (6) 工事内容：

L3SW（更新）	2台
STM-IP変換器（新設）	2台
据付・調整	1式
撤去	1式



【L3SW】

2010年3月製造
<12年経過>



【STM-IP変換器】

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書 交付：令和4年7月26日（火）
- 技術資料等の提出期限：令和4年8月 5日（金）
- 入札書・工事費内訳書 提出期限：令和4年9月16日（金）
- 開札日：令和4年9月22日（木）

《その他》

本工事は室内に設置されたL3-SWの更新等を実施するものであり、用地に係わる協議等の実施はなく早期に着手することができます。

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上